

開催型講習に係る履行場所・業務内容等

1 開催日時・場所

- (1) 日時
別紙 2 のとおり
- (2) 場所
札幌市民防災センター 4 階講堂
(札幌市白石区南郷通 6 丁目北)

2 業務内容等

- (1) 講習の種類
次に掲げる講習を別紙 1 のカリキュラム等に従い実施する。
なお、各講習の開催日や開催時間、定員、実施予定回数は別紙 2 のとおりとする。

ア 市民（個人）に対する開催型講習

対象者	講習
市民※	救命ステップアップ講習
	普通救命講習Ⅰ
	普通救命講習Ⅱ
	応急手当普及員再講習

- ※ 札幌市内に居住又は通勤・通学している小学 5 年生以上の者
イ その他の者に対する開催型講習

対象者	講習
消防団員	応急手当普及員養成講習
	応急手当普及員再講習
消防職員（退職者）	応急手当指導員再講習
患者等搬送業務従事者	乗務員定期講習※

- ※ 普通救命講習Ⅱと併せて実施するものとする。

- (2) 講師の人数
受講者概ね 5 名につき講師 1 名を配置すること。なお、受講者の人数や受講経験等に応じて、効果的な講習となるよう工夫すること。
- (3) 資器材（訓練人形等）
受講者 1 名ごとに 1 セット配置すること。
- (4) 講習の申込受付及び案内等
ア 講習の申込（札幌市内の消防署を経由したものを含む。）は電話等により行なうこと。

イ 申込の受付は、開催日の概ね2日前までとし、18時以降に開催するものについては、16歳以上の者を受付（受講）可能とすること。

ウ 受付に際しては、講習種別や連絡先等の受講に必要な情報等を的確に聴取するとともに、講習に必要な情報や、開催型講習を受講する場合の注意事項・案内事項（別紙3）等を丁寧に案内すること。

(5) 講習受付名簿の作成、管理等

講習の申込受付に基づき、開催型救命講習受付名簿（別紙4）を作成すること。

(6) 受講証・修了証の作成・交付

実施した講習の修了者に対し、別紙5の仕様に基づき受講証、修了証及び乗務員定期講習の受講証明書を作成し交付すること。

(7) 実施結果等の報告

講習を実施した都度、当該結果等を集計し、次の書類を提出すること。

- ・開催型救命講習受付名簿（別紙4）
- ・健康チェックシート（別紙7、受講者全員分）
- ・使用資器材等消毒実施記録表（別紙8）
- ・救命講習実施結果報告書（別紙9）